

2020熊本県高等学校少林寺拳法競技大会 実施要項

- 1 大会名 2020熊本県高等学校少林寺拳法競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 主管 熊本県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
- 4 後援 熊本県少林寺拳法連盟
- 5 期日 令和2年7月26日(日) 10時30分～
- 6 会場 熊本県立大津高等学校体育館
- 7 競技種目 男子自由単独演武 女子自由単独演武 (計2種目)
- 8 競技日程 10:00～10:30 受付
10:30～10:40 開会式
10:50～11:10 1R男子自由単独演武演武
11:15～11:25 2R女子自由単独演武
11:40～12:00 表彰式・閉会式

9 競技規則

(一財)少林寺拳法連盟制定の大会競技規則及び審判規則に準じて行い、運用については(公財)全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部大会競技規則並びに申し合わせ事項に基づき実施する。

10 競技方法

- (1) 各競技種目とも男女別に競技を行う。
- (2) 競技については、次のとおり行う。

単独演武	自由演武	(一財)少林寺拳法連盟および全国高体連専門部の大会規則・申し合わせ事項による。
------	------	---

11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条の学校に在籍する3学年生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。

- (4) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
- ① 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。
 - ② 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
 - ③ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯の運営が適切であること。
 - ④ ③に伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (6) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) (一般) 少林寺拳法連盟の令和2年度登録済みの者であること。但し、登録とは所属先の団体登録(更新)・個人登録(更新)をいう。
- (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (9) 参加資格の特例
- 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連会長が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 熊本県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 本大会開催基準要項を遵守し、本大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

12 参加制限

各競技種目とも、各校校長から前記の基準により参加申込みがあった個人であること。各校からの参加人数の制限はしない。

13 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。（参加申込書への記入で可）
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

14 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもつて、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 大会プログラムへ掲載する
 - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある
 - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある

15 参加申込

- (1) 申込書類
 - ア 参加申込書
 - イ 電子データ
 - ウ 保護者同意書証明書（保護者同意書は大会終了後、各校で1ヶ月保管すること）
 - エ 検温確認表(別紙2)及び入場者名簿(別紙3・4)
- (2) 申込方法
 - ア 参加校の申込責任者は、熊本県高体連のホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力したものを2部作成・印刷し、それぞれに学校長印を押印し、1部は控えとし、1部は下記(3)の専門委員長に提出する。
 - イ 入力済み電子データファイルを、下記(3)の専門委員長に電子メールで送信する。
 - ウ 保護者同意書を全ての参加者から受取り、校長印を押した「証明書」を参加申込書と同時に専門委員長に提出する。
 - エ 検温確認表(別紙2)及び入場者名簿(別紙3・4)は、引率者が当日受付に提出すること。

(3) 申込先

〒869-1233 菊池郡大津町大津1340 熊本県立大津高等学校内
熊本県高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
委員長 出口 利博
TEL 096-293-2751 FAX 096-292-1850
メールアドレス deguchi-t-ny@mail.bears.ed.jp

(4) 申込期限

令和2年7月10日(金)必着

16 参加料

徴収しない。

17 表彰

男女とも第1位から第3位に賞状を授与する。

18 諸会議日程

大会運営会議 7月26日(日)9:30~9:40 会場本部席
審判員会議 7月26日(日)9:40~9:50 会場審判控え席

19 その他連絡事項

(1) 参加上の注意

ア 選手は必ず、背中にゼッケン(A4サイズ程度。上段に校名、下段に名字を記載)を付けること。

イ 参加選手は、熊本県スポーツ災害見舞金、またはスポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。

ウ 競技中に生じた疾病、傷害は主催者(主管専門部)で応急手当等を行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。

エ 全選手は、開会式・閉会式に道衣に着替えて原則参加する。

オ 選手は必ず、引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を持つこと。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大に係る連絡事項

ア 大会に参加する生徒は事前に各校顧問に参加同意書(高体連から配付されたもの)を提出すること。

イ 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。

- ・体調がよくない場合(大会当日前までに37.5℃以上の発熱が3、4日続いた日があったり、極度のせき・倦怠感などの症状があった者)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

ウ 選手はじめ全ての来場者は当日朝検温を行い、37度以上の発熱がある場合は参加を辞

- 退すること。その場合、選手は引率者を通じて、各役員は直接専門委員長に連絡すること。
- エ 来場者は全てマスクを着用すること。選手も演武中以外はマスクを着用すること。
- オ 会場入場の際には、入口のアルコール消毒液で手指の消毒をすること（こまめな手洗い・手指消毒・うがいなどの励行）。
- カ タオルやハンカチを持参し、他人との共用は避けること。
- キ 飲み物も自分専用のもを準備し、他人との回し飲み等は避けること。
- ク 他の参加者、主催者スタッフとの距離（できるだけ2メートル以上）を確保すること。
- ケ 演武中の気合いは出さないか、含み気合いとする。
- コ 競技中に大きな声での会話、応援をしないこと（メガホン・太鼓等の鳴り物禁止）。
- サ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- シ ごみはすべて各自の責任で持ち帰ること。
- ス 車で来場する役員・保護者(同居家族3名まで)は、入場許可証を車のダッシュボードの上に置き、所定の駐車場に駐車すること。

2020熊本県高等学校少林寺拳法競技大会 申し合わせ事項

1 競技方法・競技規定について

ア 選手の変更は認めない。

イ 演武時間は、1分以上から1分15秒以内とする。これ以外の時間は減点の対象となり、2分間を経過した場合は失格とする。単独演武においては、正面合掌礼により開始し、正面合掌礼にて終了するものとする。

ウ 演武構成は6構成とする。また技については競技者の有する武階の最終科目内(資格内)の技を使用して演武するものとする。

ただし、演武者が「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

エ 単独演武で、単独基本法形を行う場合は基本に準じ、攻技・防技に関して変化・省略などはしないこと。もし行った場合は総合点より10点減点する。

また、単独演武基本法形を行う場合は、一方向で一構成とする。

2 選手の服装等について

選手の服装・身だしなみについては少林寺拳法競技規則を遵守するものとするが、特に下記の事項について守ること。

ア 頭髪においては、極端な長髪は避け、端正な髪型とする。

イ 男女とも、頭髪の加工(染髪・パーマ等)は一切行わないこと。頭髪(後髪)についてはゼッケンにかからない、髪は目に入らないようにすること。なお、女子の髪留めについては、金属・プラスチック製髪留め具やリボンなどの使用は禁止とし、黒または紺色のゴム製髪留め具を後髪のみで使用すること。

ウ ゼッケンは、道衣背部の上部縫い目に沿う形で、ゼッケンの上辺が来る状態にて、上下左右の辺全てを縫い付けること。

エ 競技出場中については、眼鏡・コンタクトレンズ(ハードタイプ)の使用は禁止する。

オ 原則としてサポーター等の装具の使用は不可とする。